

東北地方・太平洋沖地震による被害について

2011年3月11日に発生しました東北地方・太平洋沖地震により被災された皆様には、あらためまして心よりお見舞い申し上げます。

現時点における当社グループの状況について、次のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社グループ従業員の安否確認状況

日本製紙 石巻工場（宮城県石巻市）

引き続き最優先で、石巻工場従業員、および石巻工場周辺の関係会社の従業員の安否情報を確認しております。

日本製紙 岩沼工場（宮城県岩沼市）

引き続き最優先で、岩沼工場従業員、および岩沼工場周辺の関係会社の従業員の安否情報を確認しております。

なお、日本製紙 勿来工場（福島県いわき市）、日本大昭和板紙 秋田工場（秋田県秋田市）、北上製紙（岩手県一関市）、および大昭和ユニボード（宮城県岩沼市）につきましては、すでに従業員全員の無事を確認しております。

2. 当社グループの主要工場の状況

日本製紙 石巻工場（宮城県石巻市）

引き続き操業は全停止しております。津波により土砂や瓦礫等が堆積した工場構内に重機を入れ、通路整備を実施しました。現在、構内の土砂や瓦礫、散乱した資材等の片付けを行っております。引き続き復旧へ向けて設備の被害状況の確認を進めてまいります。

日本製紙 岩沼工場（宮城県岩沼市）

引き続き操業は全停止しております。被害を受けなかった在庫製品の出荷に努めるとともに、操業再開に向けて設備・資材状況の確認を進めております。

日本製紙 勿来工場（福島県いわき市）

引き続き操業は全停止しております。被害を受けなかった在庫製品の出荷に努めるとともに、地震で被害を受けたボイラーの復旧に向けた対応を進めております。

北上製紙（岩手県一関市）

ボイラーの稼働により、3月24日から順次抄紙機の稼働を再開いたしました。

日本大昭和板紙 秋田工場（秋田県秋田市）

3月18日、操業を停止していた一部設備を稼働し、操業を再開いたしました。

以上